

あい健康スポーツセンター 天王寺（天王寺スポーツセンター）



外観

1998(平成10)年に開館。大阪市天王寺区の中央に位置する、屋内プールと体育館を併設するスポーツ施設。竣工から25年以上が経過し、施設の長寿命化と省エネ化を図るため、半年間全館休館して大規模改修を実施した。



トイレ入口

トイレ入口のサインを大きく見やすいデザインに改善。結果、スタッフがトイレの場所を尋ねられることがほとんどなくなった。明るく衛生的な環境で、だれもが快適に利用できるトイレへと生まれ変わっている。

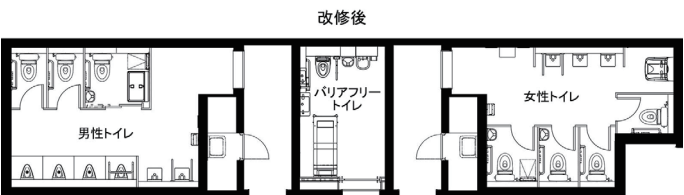
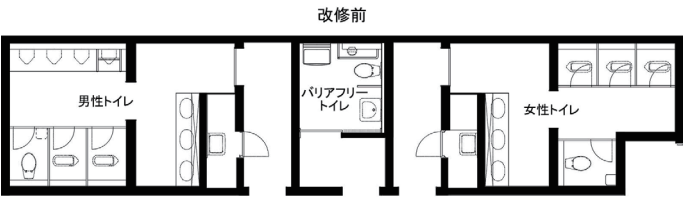


バリアフリートイレ

乳幼児連れやオストメイト対応の汚物流しを完備したコンパクト・バリアフリートイレパックを採用。面積も拡大されて、パブリック用折りたたみシートを導入。多様な利用者が安心して使える空間が整備されている。

トイレ図面

要望の多かったトイレのリニューアルを実施。空間はそのまま活かし、各トイレのレイアウトを見直した。さらに、男女別トイレやバリアフリートイレの器具を一新し、スポーツ拠点にふさわしい環境に生まれ変わった。



水まわりの特長

改修の経緯

「あい健康スポーツセンター 天王寺」は、1998(平成10)年に大阪市天王寺区の真田山公園内に開館した、屋内プールと体育館を併設する複合スポーツ施設。モダンな外観と上町台地の傾斜を活かした立体的でダイナミックな空間構成が特徴である。竣工から25年以上が経過し、空調をはじめとする機械設備の老朽化が深刻化したことから、2025(令和7)年10月より半年間全館休館して大規模改修を実施。特に近年の猛暑対策として、アリーナやプールの室温管理機能をより強化する空調設備へ更新。あわせて利用者から要望の高かったトイレの全面リニューアルも実施した。施設の長寿命化と省エネ化を図りつつ、現代のスポーツ拠点にふさわしい、快適で安心な環境を一体的に整備するリフレッシュ工事となった。

トイレの特長

改修で床材を変更し、湿式清掃から乾式清掃へ移行。乾燥状態を保つことで湿気やニオイを抑え、明るく衛生的な環境を実現し、以前使用していたスリッパも廃止された。設備面ではすべての大便器を洋式便器に変更し、ウォシュレットPSを採用。バリアフリートイレは、コンパクト・バリアフリートイレパックなどの最新設備や、パブリック用折りたたみシートを導入。さらに、男女別トイレに乳幼児連れへの配慮を加え、バリアフリートイレの混雑緩和を図っている。サインも大きく見やすいデザインへ変更され、場所を尋ねられることもほとんどなくなるなど、だれもが快適に利用できるトイレへと生まれ変わった。改修後は、利用者から「きれいになってうれしい」「明るくて使いやすい」といった声が寄せられている。

建築概要

名称	あい健康スポーツセンター 天王寺(天王寺スポーツセンター)
所在地	大阪府大阪市天王寺区真田山町5-109
施主	大阪市経済戦略局
設計	大阪市都市整備局、一般財団法人 大阪建築技術協会
施工	建築 株式会社アクトカンパニー 機械 主計管工株式会社 電気 八千代電設工業株式会社
竣工年月	(改修)2026年3月
敷地面積	約14,500㎡
建築面積	5,275㎡
延床面積	13,723㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地下2階、地上3階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BMC
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付エコリモコン):TCF5534AUP
柵付二連紙巻器:YH702/マイクロ波センサー壁掛小便器:XPU21B
ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR/壁掛ハイバック洗面器:LSE125EA
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC430WJ
コンパクト・バリアフリートイレパック:UADBK61L1A1ASD1W系



男性トイレ 洗面コーナー

洗面コーナーには、壁掛ハイバック洗面器を採用。電気温水器も設置することで、お湯で手洗いができる環境を整備。さらに、風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引式のクリーンドライを設置している。



男性トイレ
小便器コーナー



床材を変更し、湿式清掃から乾式清掃へ移行したことで、以前使用していたスリッパを廃止。乾燥状態を保つことで湿気やニオイを抑えている。小便器はマイクロ波センサー壁掛小便器を採用し、フックも設けている。



男性トイレ 大便器ブース



大便器のつまりを現場で対応できる掃除口付き大便器を採用。男性トイレにも広めのブースを設け、ベビーチェアやベビーシート、着替えに便利なフィッティングボードを完備。乳幼児連れにも配慮している。



女性トイレ
洗面・
スタイリングコーナー

利用者の満足度向上に繋がっている、ゆとりのある洗面・スタイリングコーナー。手荷物が置けるスペースも用意され、改修後は「きれいになってうれしい」「明るくて使いやすい」といった声が寄せられている。



女性トイレ
大便器ブース

すべての大便器を洋式便器に変更し、ウォシュレットPSを採用。手すりもすべてのブースに設置。また、フィッティングボードは、受付で販売している水着の試着にも使用されている。



改修前



改修以前はタイル貼りで、暗い印象だったトイレ空間。湿式清掃で和式便器も残っていた。老朽化に伴い、利用者からトイレの改修を望む声が上がっていた。